

道路境界確認証明の手引き

仙台東国道維持出張所

1. 通則

一般国道の道路区域に隣接する土地所有者、または利害関係人（以下「土地所有者等」という）から国道に隣接する土地について道路境界証明を求められた場合は本取扱いによる処理をする。

2. 定義

本取扱いにおける境界証明とは、土地所有者等からの申請により道路として管理している範囲を明示することをいう。

3. 申請人

申請人は土地所有者等、または土地所有者等から委任された代理人とする。
共有地の場合は、共有者全員または共有者全員から委任された代理人とする。

4. 現地立会

申請人は道路境界確認の立会願い（様式1）を提出し、現地立会のうえ調査し道路境界を確認するものとする。

なお、調査にあたって、現地に境界杭が設置されていない場合は、仮杭等を設置のうえ確認するものとする。

所有者本人に代わり、代理人が立会う場合は委任状を提出すること。

立会願いに添付する関係書類は次に掲げるものとする。

- (1) 位置図
- (2) 登記所備付け地図（公図）
- (3) 登記簿謄本または抄本
- (4) 委任状（代理人が立会う場合）

5. 確認申請書

確認証明の申請は道路境界申請書（様式2）に關係書類を添付し、各2部（1部は原本、1部はコピー可）+申請人必要部数 提出すること。

申請書に添付する関係書類は次に掲げるものとする。

- (1) 位置図（縮尺 1/25,000 または 1/50,000）
- (2) 登記所備付け地図（公図）
- (3) 登記簿謄本または抄本（隣接地含む）
- (4) 実測平面図（縮尺 1/250 または 1/500）
- (5) 見取図（住宅地図等）
- (6) 地積測量図
- (7) 境界杭写真（対向地含む）
- (8) 委任状（代理人が申請する場合に添付）
- (9) 押印部数内訳書
- (10) 座標一覧表

道路境界確認証明願申請に必要な提出図書及び作成上の留意事項
(参考)

1. 境界の立会いについて

地権者本人に代わり、代理人が立会う場合は、委任状を提出すること。

2. 申請書の記入について

(申請人)

確認証明に係る土地所有者等（共有地の場合は共有者全員）又は委任された代理人とする。

(土地の表示)

道路境界確認証明を受ける箇所で国道敷に接する部分の地名、地番を記入する。

(証明を必要とする理由)

単に「境界確認のため」というだけでなく、何を目的とした確認証明申請なのかを明記すること。

3. 位置図について

縮尺 1/25,000 ~ 1/50,000 のもの。

4. 見取図について



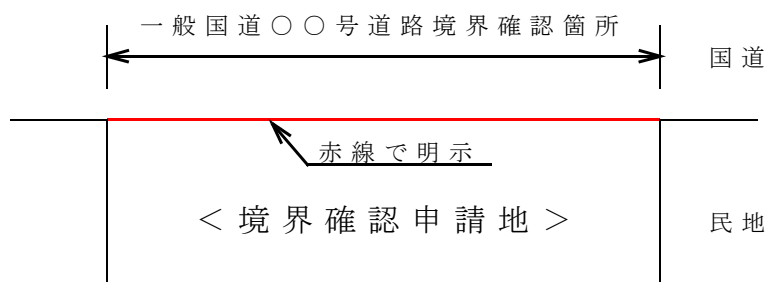
5. 地積測量図について

求積計算がチェックできるもの。

6. 実測平面図について（縮尺 1/250 ～ 1/500）

車道、歩道、側溝等を記入し確認証明に係る箇所の現況を反映した図面を作図すること。記入する数値は境界全幅の数値を記入する。

確認証明申請箇所を明確にするため下記のように記入すること。



7. 他の隣接土地所有者の境界について

住所、地名、地番、印（境界同意） ----- 共有地である場合は共有地全員の同意。

8. 管轄登記所備付け地図（公図）について

申請図面の形状と公図の形状に著しい不釣合がある場合は事前に打合せをすること。

9. その他

登記簿謄本または抄本の原本を添付すること。

境界確認証明押印を複数必要とする場合は押印部数内訳書を添付すること。（別紙記入例参照）

数値等の誤記の訂正は下記によること

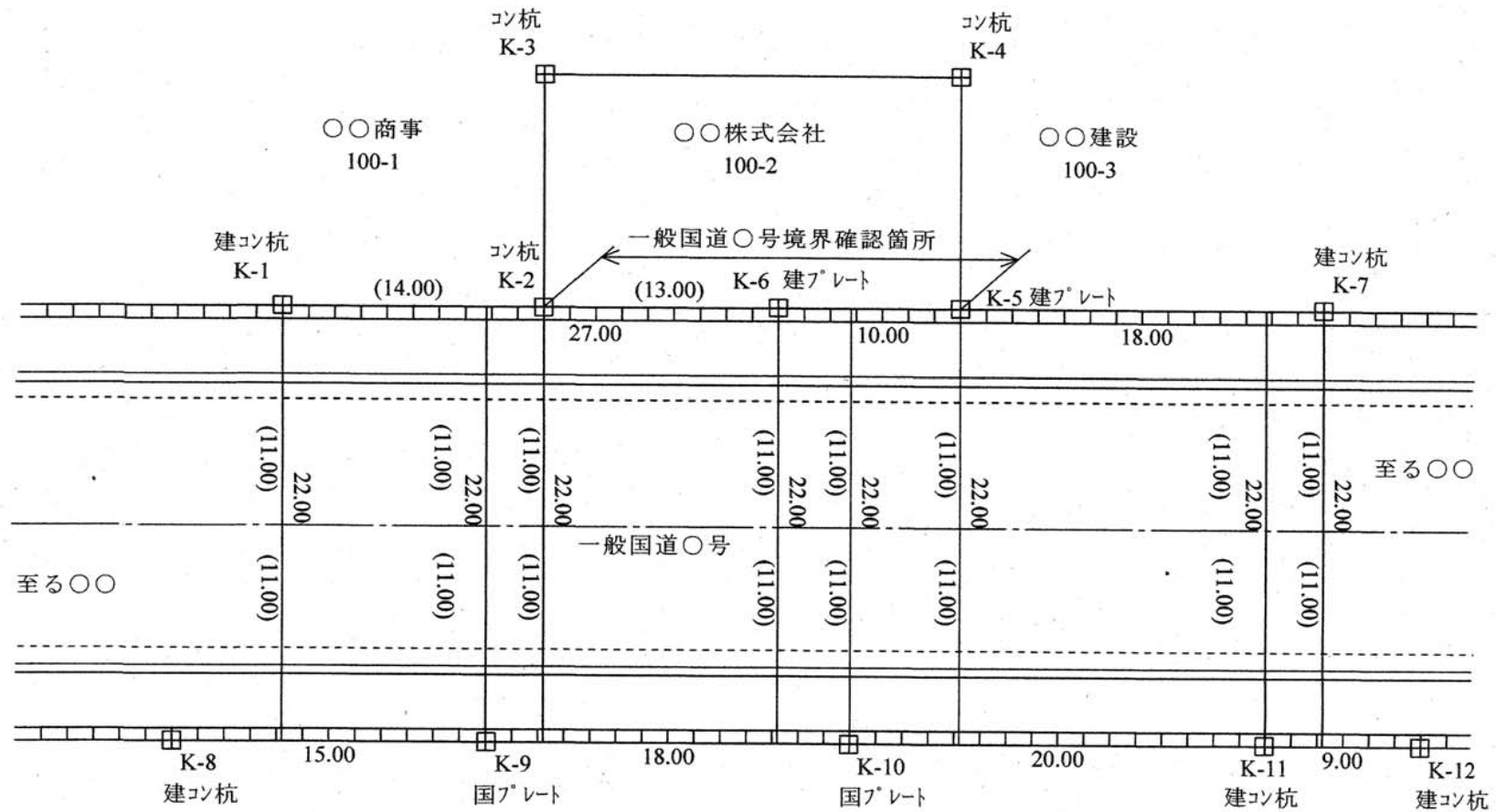
$$\begin{array}{ccc} 1 & 2 & 3 \\ \hline 2 & 3 & 4 \end{array} \quad \leftarrow \text{訂正印押印}$$

実測平面図に押印欄を設けること

本図土地境界に異議ありません			
地番	同意年月日	所有者住所氏名	印
一般国道 〇〇号			

- ① 開発行為申請等に関する道路境界の確認のため、各々独立した土地の所有者等が連名で確認申請を行う場合は、連名で申請する理由を記述し、申請図書に各々の所有に係る土地の範囲を表示するものとする。
- ② 道路境界確認申請箇所に水路敷（青線）及び道路敷（赤線）等が存在する場合は、その部分を除いた形で境界確認箇所を表示するものとする。
- ③ 道路境界確認箇所に係る図面は、下記の事項を留意し、作図するものとする。
- ④ 道路境界確認申請に係る図面は、境界確認申請地の左右各1本目の国土交通省杭までの作図を原則とする。
- ⑤ 横断に関する距離の表示は、境界確認申請地側からの表示を原則とする。
なお、上記により申請地の境界線を表示し難しい場合は、道路向かいからも横断の距離も表示するものとする。
- ⑦ 道路境界確認申請に係る図面に表示する杭には、その所管を表示するものとする。
- ⑧ 道路境界確認申請に係る図面には申請箇所に係る部分にのみ官民境界と表示するものとする。

実測平面図 縮尺=1:○○○



現地立会年月日	平成	年	月	日	
立会者	仙台河川国道事務所				
申請人	住所				
(または代理人)	氏名				
					印
					印